

白岡市立大山小学校

稲作体験



第5学年

特色

- 学校の近隣の田を借り、学校応援団の方の協力のもと5年生の総合的な学習の時間の時間で、田植えから脱穀まで行っている。
- 脱穀では、足踏み脱穀機や唐箕という昔の道具を借用し、作業をしている。精米した米は、5年生の家庭科での調理実習だけでなく、給食の食材として活用し、食に対する思いの醸成の一助となった。

児童の感想

- 地域の方の協力のもと、手作業でお米を作ることで、昔の人たちの苦勞がよくわかり、知恵を学ぶことができた。
- 昔の道具を使うことで、昔の人々のくらしの様子や道具を使う人々の気持ちが少しずつわかってきた。

成果

- 手作業で行う田植えの大変さを感じたり、昔の道具の仕組みや工夫されている点に驚いたり、先人の苦勞や知恵を体験して理解を深めることができた。
- 体験学習を通して、米作りにかかわってきた人々の思いや願いを学ぶことができた。